



平成 25 年 8 月 12 日

各 位

上場会社名 株式会社アゴーラ・ホスピタリティー・グループ
代表者 代表取締役社長 ホーン・チョン・タ
(コード：9704、東証第1部)
問合せ責任者 取締役CFO 佐藤 暢樹
(TEL 03-3436-1860)

業績予想の修正及び営業外収益の減少に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 2 月 13 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、営業外収益が減少しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 25 年 12 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正
(平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	3,840	223	166	4	0円02銭
今回修正予想 (B)	3,387	△27	△56	△105	△0円38銭
増減額 (B-A)	△453	△250	△222	△109	
増減率 (%)	△11.8	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 12 月期第 2 四半期)	1,507	△67	△103	△81	△0円30銭

平成 25 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正
(平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	8,061	688	608	184	0円67銭
今回修正予想 (B)	7,000	250	85	△160	△0円58銭
増減額 (B-A)	△1,061	△438	△523	△344	
増減率 (%)	△13.2	△63.7	△86.0	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 12 月期)	4,275	△2,053	△2,395	△2,385	△8円71銭

(参考) 個別業績予想数値の修正

平成 25 年 12 月期第 2 四半期 (累計) 個別業績予想数値の修正

(平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期 純利益
前回発表予想 (A)	58	45	45	0 円 16 銭
今回修正予想 (B)	66	7	6	0 円 02 銭
増減額 (B - A)	8	△38	△39	
増減率 (%)	13.8	△84.4	△86.7	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 12 月期第 2 四半期)	231	△67	△18	△0 円 07 銭

平成 25 年 12 月期通期個別業績予想数値の修正

(平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	117	149	148	0 円 54 銭
今回修正予想 (B)	130	25	△60	△0 円 22 銭
増減額 (B - A)	13	△124	△208	
増減率 (%)	11.1	△83.2	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 12 月期)	350	△396	△2,556	△9 円 33 銭

修正の理由

平成 25 年 12 月期第 2 四半期 (累計) の連結業績予想につきましては、前期に株式会社アゴーラ・ホテルマネジメント堺を連結子会社化したことが寄与し、売上高は大幅な増加となりましたが前回公表時の予想に対し下回る見込みとなりました。

また、利益面では前年度の損益水準を回復するには至らず、前回公表時の予想に対し下回る見込みとなったため、前項のとおり予想値を修正いたしました。

なお、通期の連結業績予想につきましても、第 2 四半期 (累計) の連結業績予想を踏まえて修正いたしております。

※上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 営業外収益 (為替差益) の減少

平成 25 年 12 月期第 1 四半期連結累計期間において円安の影響等により 96 百万円の為替差益を計上しましたが、その後の為替相場の変動等により、為替差益は 34 百万円に減少いたしました。

これは、平成 25 年 12 月期第 2 四半期期末 (平成 25 年 6 月末日) 時点において、当社保有の外貨建資産を同日の為替相場で評価したことによる為替差損によるものであり、今後の為替相場の動向に伴ってこの額は変動いたします。

以上